

**飛躍への挑戦！**  
高知県産業振興計画

「飛躍への挑戦」を新たなステージへ！

## 第3期高知県産業振興計画の全体像（案）

### 目次

○計画の概要	1
○戦略	2
○戦略の全体像	3
○目指す将来像の実現に向けた取り組み	4
○全体の展開図	5
○拡大再生産に向けた施策の強化①《担い手の育成・確保》	6
○拡大再生産に向けた施策の強化②《地域産業クラスターの形成》	7
○拡大再生産に向けた施策の強化③《起業や新事業展開の促進》	8

# 第3期産業振興計画の概要

## 1 第3期計画の位置付け等

- 第3期計画の期間は、平成28年度から平成31年度までの4年間。
- 第2期計画より「目指すべき将来像」として掲げている「地産外商が進み、地域地域で若者が誇りと志を持って働ける高知県」の実現に向け、引き続き、官民協働、市町村との連携協調のもと取り組む。

## 2 第3期計画の戦略の方向性

### 【第2期計画実行3年半の総括】(H27年第2回フォローアップ委員会)

地産外商が大きく進み、長年にわたって減少傾向にあった各分野の産出額等が上昇傾向に転じた。また、各分野で多くの雇用が生まれ、有効求人倍率は過去最高を更新(H27年9月の総括時点で0.96倍。直近H28年1月は過去最高の1.05倍)するなど、計画全体は良い方向に向かっているものと見られる。しかしながら、上昇傾向に力強さが欠ける分野や、地産外商の成果が拡大再生産に十分につなげていない分野も見受けられる。  
「地域地域で若者が誇りと志を持って働ける高知県」を実現するため、今後、さらなる取り組みのバージョンアップを図り、上昇傾向をさらに伸ばし、より力強い拡大再生産のループに乗せていくことが必要。

- 上記の総括を踏まえ、第3期計画では、次の戦略を展開する。

### ◆「地産」と「外商」をそれぞれ強化し、その流れをより力強い「拡大再生産」の好循環へと繋げていくための取り組みをさらに強化する。

地域に残りたいと願う若者たちの希望を十分に叶える状況に至っていないことから、「地産」と「外商」をそれぞれ強化し、その流れをより力強い「拡大再生産」の好循環へと繋げていくための取り組みをさらに強化することで、第一次産業から第三次産業までの多様な仕事を地域地域に数多く生み出していくことを目指す。

### ◆「拡大再生産」では、「担い手の育成・確保」「地域産業クラスターの形成」「起業や新事業展開の促進」の3つを特に重要なポイントとして推進する。

#### <ポイント①> 担い手の育成・確保

各産業分野の担い手不足がさらに深刻化している状況を踏まえ、移住施策とも連動し、後継者や担い手の育成・確保対策に一層取り組む。

#### <ポイント②> 地域産業クラスターの形成

地域において持続的な雇用とより大きな経済波及効果を生み出すため、企業立地を含めた関連施策を効果的に組み合わせ、地域地域に「第一次産業や観光等、地域に根差した産業を核としたクラスター」(地域産業クラスター)を意図的に生み出す。

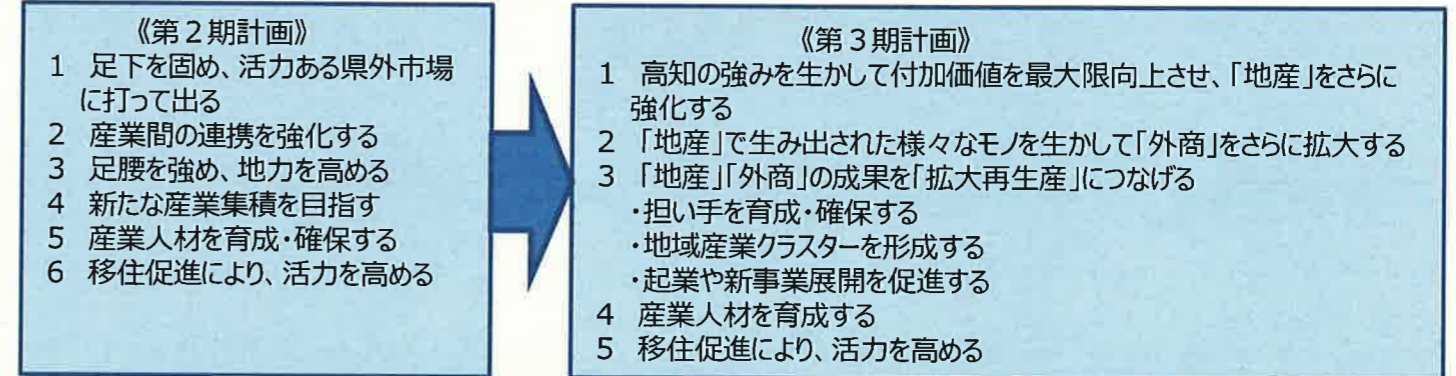
#### <ポイント③> 起業や新事業展開の促進

地域の持続的な発展をもたらすためには、継続的に新たな挑戦が行われる環境を醸成していくことが重要であるため、起業や新事業展開の促進を図る。

⇒「第3期産業振興計画の戦略」参照(2ページ)  
「第3期産業振興計画全体の展開図」参照(5ページ)

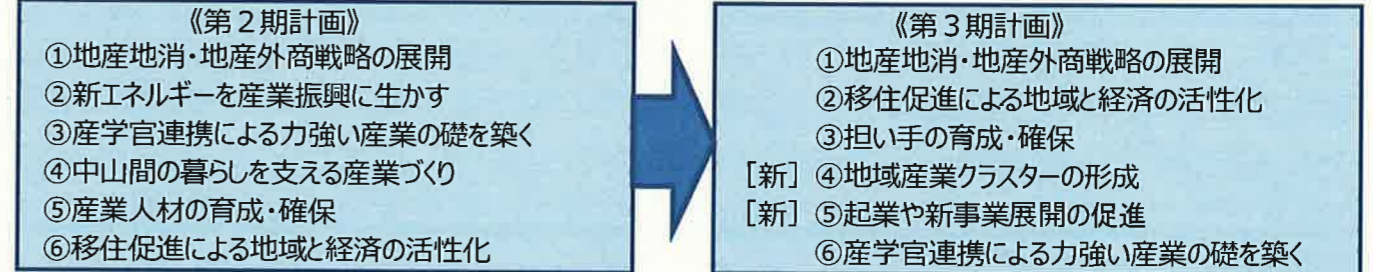
## 3 第3期計画の構成(主な変更点)

- (1) 戦略の方向性に基づき、「基本方向」を再整理する。



⇒「第3期産業振興計画の戦略の全体像」参照(3ページ)

- (2) 「連携テーマ」を、現行の6テーマから2テーマ削除し2テーマ追加する。



テーマの追加

#### 「地域産業クラスターの形成」

各分野が連携して、第一次産業から第三次産業までを効果的に組み合わせることでクラスター化を図る必要があるため、連携テーマに追加するもの。

#### 「起業や新事業展開の促進」

各分野において、分野間の連携も図りながら、起業や新事業展開を進める必要があるため、連携テーマに追加するもの。

テーマの整理

#### 「新エネルギーを産業振興に生かす」

木質バイオマス発電やペレット製造、木質バイオマスエネルギーの利用などの取り組みが一定進んだため、今後、それぞれの専門分野において新エネルギーの取り組みを進めることとする。

#### 「中山間の暮らしを支える産業づくり」

現在、小さなビジネスと拠点ビジネスの2つの取り組みを位置づけているが、産業振興計画の大半の取り組みが中山間対策であり、あえて、この2つの取り組みだけを取り出す必要性が乏しいため。

⇒3期計画の総論の中で、「中山間地域の産業振興を総合的に進めていく」という考え方を改めて明記

## 4 第3期計画における目標設定等

- 「計画全体を貫く目標」及び、「各分野を代表する目標」は、次の3つを設定
  - ・第3期計画の計画期間と同じ「4年後(H31)の目標」
  - ・第2期計画で設定した10年目標を検証するための「6年後(H33)の目標」
  - ・中長期的な視点としての「10年後(H37)の目標」⇒「産業振興計画の目指す将来像の実現に向けた取り組み」参照(4ページ)

- 産業成長戦略の各分野の構成をより体系的なものに整理  
【構成】 ①各分野を代表する数値目標、②戦略の柱、③戦略の方向性、④戦略目標、⑤戦略目標を達成するための取り組み方針と具体的取り組み

## 5 その他

- 第3期計画の策定に当たっては、多くの皆様のご意見を踏まえるため、産業団体や市町村との意見交換、パブリックコメント(実施期間H28.1/25~2/24、意見総数70件)などを実施

# 第3期産業振興計画の戦略

これまで

第3期産業振興計画

「地産外商」の取り組みをさらに強化し、  
その流れを力強い「**拡大再生産**」の好循環につなげることを目指す!

【成果】  
地産外商が進み、長年にわたって減少傾向にあった各分野の産出額等が上昇傾向に転じる



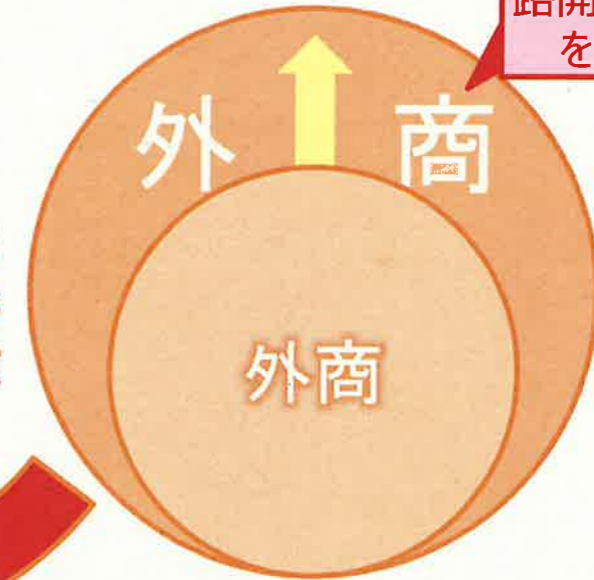
【課題】  
「地産」と「外商」の取り組みは拡大してきたが、さらに、より確実に「**拡大再生産**」につなげられるかがこれからのポイント

新技術の導入等により  
地産をさらに強化!



第1次産業から第3次産業までの多様な仕事を地域地域に数多く生み出す

全国や海外への販路開拓等により外商をさらに強化!



第3期計画は、「飛躍への挑戦」を新たなステージへ!

## 拡大再生産

に向けた施策の強化

次の3つのポイントで施策を抜本強化することにより、「**拡大再生産**」への流れをより大きなものにしていく

**強化ポイント①**  
時間軸的な**拡大再生産**  
「担い手の育成・確保」

**強化ポイント②**  
量的な**拡大再生産**  
「地域産業クラスターの形成」

**強化ポイント③**  
質的な**拡大再生産**  
「起業や新事業展開の促進」

# 第3期産業振興計画の戦略の全体像 地産・外商 ⇒ 拡大再生産

**課題**

- 各分野の産出額等が上昇傾向に転じてきたが、力強さに欠ける分野がある。

**課題**

- 零細な企業が多く、独自の外商が困難な場合も。
- 観光地としての認知度がまだまだ低い。

**課題**

- 若者が地域に残ることができるような多様な仕事を地域地域に生み出す状況には至っていない。

### 基本方向1

高知の強みを生かして付加価値を最大限向上させ、「地産」をさらに強化する

◆ 第一次産業を強化する

【農業】○「次世代型こうち新施設園芸システム」の普及推進  
○農地の確保(園芸団地の整備促進等)  
○中山間農業複合経営拠点の整備、集落営農の推進

【林業】○生産性の向上と原木の増産  
○加工体制の強化(CLT/パネル工場、集成材工場)  
○木材需要の拡大(CLTの普及、低層非住宅建築物の木造化の推進)  
○小規模林業活動の推進

【水産業】○効率的な沿岸漁業生産体制への転換  
○養殖魚の人工種苗の量産体制の確立  
○新規漁場の開拓

◆ ものづくりを強化する

① 第一次産業の強みを生かした食品加工の一層の展開  
○新事業創出に向けた新たなプラットフォームの設置  
○商品づくりや生産管理高度化支援による市場ニーズへの対応

② 機械系ものづくりや防災関連産業のものづくり力、商品力の強化  
○ものづくり地産地消・外商センターによる一貫サポート、事業戦略の策定・ブラッシュアップ支援  
○ものづくりの地産地消のさらなる推進

③ 紙産業の振興の飛躍的な推進  
○新素材等を用いた製品や技術の開発

④ 地域アクションプランの推進

◆ 観光商品づくりを強化する

① 歴史と食を一体的に連動させた戦略的な観光地づくり  
○歴史博覧会の開催を通じた歴史資源のリアル化と観光クラスター化  
○地域博覧会の開催を通じた広域観光推進体制の確立  
○外国人向け旅行商品づくりの抜本強化 ○アウトドア拠点の整備

### 基本方向2

「地産」で生み出された様々なモノを生かして「外商」をさらに拡大する

◆ 官民協働で「外商」を強化する

① 「地産外商」のさらなる推進  
○地産外商公社を中心とした食品分野の外商拡大  
○高知家プロモーションとの運動による外商の加速化  
○ものづくり地産地消・外商センターによる外商促進(東京営業本部の設置)  
○[農業]規模に応じた販路開拓、加工専用素材ニーズへの対応  
[林業]県外流通拠点を活用した取引拡大  
[水産業]「高知家の魚応援の店」等を活用した取引拡大

② 海外の販路開拓に挑戦  
○国・地域別の輸出拡大  
○品目別の輸出拡大  
・主力のユズ、土佐酒に加え、土佐材、養殖魚、農産物、防災関連製品等の輸出に挑戦

◆ 県外・海外からの観光客を増やす

① 効果的なセールス&プロモーションの展開  
○国内外のマスメディアを活用したプロモーション  
○観光サポートアプリを活用した地域の観光情報の提供  
○スポーツツーリズムの推進  
○コンベンション等の誘致強化

② 国際観光の推進  
○外国人観光客の受入環境の整備  
・クルーズ船の受入体制、Wi-Fi環境、多言語化の強化  
○「よさこい」の海外向けプロモーションの展開

### 基本方向3

「地産」「外商」の成果を「拡大再生産」につなげる

◆ 担い手を育成・確保する

① 産業の担い手確保対策  
○「事業承継・人材確保センター」による中核人材の確保や円滑な事業承継のサポート  
○新卒大学生等の県内就職の促進  
○農業担い手育成センター、林業学校による人材育成・確保  
○産地提案型を核とした園芸産地の担い手確保対策  
○民間企業や漁協が行う漁業の担い手の育成支援

◆ 地域産業クラスターを形成する

① 地域産業クラスターの形成  
企業立地を含めた関連施策を効果的に組み合わせて、  
○地域に根差した第一次産業を核とした産業クラスターの形成  
○歴史を中心とした観光クラスターの形成  
○コンテンツ関連企業や事務系職場の集積拡大

② さらなる設備投資による事業拡大  
○全庁一丸となった総合支援体制による企業立地の推進  
○設備投資の促進支援

◆ 起業や新事業展開を促進する

① 産学官民連携センターにおける起業支援  
○産学官民が連携したイノベーションの創出  
○土佐MBAへの「起業関連講座」の新設  
○アイデアソン、知財マッチング、連続講座等の実施  
○ビジネスプランコンテストの実施  
○サポートチームによるビジネスプランの磨き上げ支援

② 支援策の抜本強化  
○新たな総合相談窓口の設置  
○支援策の強化(事務系職場の立地等)

全体を下支え・活性化

### 基本方向4

産業人材を育成する

① 志ある産業人材の育成  
○土佐まるごとビジネスアカデミー(土佐MBA)の実施  
・コンテンツ分野、起業分野の充実  
○観光創生塾による観光人材の育成

② 年齢・段階に応じた産業の基礎人材づくり  
○発達段階に応じたキャリア教育の実施

### 基本方向5

移住促進により、活力を高める

① 情報発信  
○高知家プロモーションと連動した移住PR  
○高知ファンに加え、移住関心層へのアプローチの拡大

② 高知への移住に関心  
○移住ポータルサイトによる情報発信 ○高知県のQOL(生活の質)の見える化と発信

③ 具体的な行動  
○「移住・交流コンシェルジュ」によるきめ細かな相談対応  
○各機関と連携した人材誘致策の展開 ○起業家の誘致の促進  
○民間のノウハウを活用した事業展開の促進(移住につながる多様なツアーの実施)  
○高知版CCRCの展開

④ 移住を決めてもらう  
○全県的な移住支援ネットワークの構築 ○移住者向け住宅等の確保

⑤ 定住  
○市町村や地域による移住者交流会の開催

**課題**

- 学びの機会が地方では少ない。

**課題**

- 人口減少、若者の流出により、地域経済の活力が低下。

「地産外商が進み、地域地域で若者が誇りと志を持って働ける高知県」の実現へ

# 産業振興計画の目指す将来像の実現に向けた取り組み

目指す将来像

## 地産外商が進み、地域地域で若者が誇りと志を持って働ける高知県

目指す将来像の実現！

### 戦略 地産外商を強化し、さらに拡大再生産の好循環へ！

若者の県外流出を防止する、  
県外からの流入を促進する

計画全体を貫く目標 ①

総合戦略に掲げた目標（2040年に年間  
1,000人の社会増）の達成に向けて、

■ 4年後に人口の社会増減(転入数と  
転出数の差による増減)をゼロにする

※H21～H27の社会増減（H22を除く平均）  
▲1,966人

6年後：社会増減のプラス  
10年後： を定着させる

若者が志を持って打ち込める  
魅力ある仕事をつくる

NEW!

計画全体を貫く目標 ②

■ 4年間で4,000人の雇用（定量的に把握  
できるもの）を創出する

〔+ 定量的に把握できないものの観光振興や  
地産外商の拡大による雇用創出が見込まれる〕

※第1期・第2期計画期間における雇用創出5,491人

6年間：雇用創出 6,000人  
10年間：雇用創出10,000人  
※いずれもH28からの累計

県際間の収支を改善する

計画全体を貫く目標 ③

第2期計画スタートから3年間で約508億円の増加（試算値）  
第3期計画ではさらに上乗せを目指す

■ 産業振興計画の取り組みによる4年後  
の移輸出額の増加効果をプラス700億円  
にする

※H22年 移輸出額 6,690億円  
県際収支（移輸出額－移輸入額） △6,628億円

6年後：プラス1,000億円  
10年後：プラス1,600億円  
※いずれも産業連関表を用いた推計値

県民所得の向上

県民所得について  
は、結果の公表が2  
年遅れであること、  
外部要因の影響を大  
きく受けることから、  
目標として掲げませ  
んが、計画の推進に  
よって着実な伸びを  
目指します。

目標年次の意味

◆4年後目標

第3期計画の終期に  
おける達成目標

◆6年後目標

第2期計画で設定した  
10年目標の検証

◆10年後目標

第3期計画における  
中長期的な視点の目標  
(かくだい数字)

◎全国一学びの機会が多い県を目指す

学びの段階から事業化までの多様なサポートにより、  
実践者のチャレンジを応援する

◎全国一サポート体制が整った県を目指す

	農業分野	林業分野	水産業分野	商工業分野	観光分野	地産地消・地産外商 戦略（食品分野）	移住促進
分野の 目指す姿	地域で暮らし稼げる農業	山で若者が働く、 全国有数の国産材産地	若者が住んで稼げる元気な漁 村	拡大再生産による 雇用拡大と、地域 の賑わいによる活 気ある商工業	世界に通用する「本物と出会 える高知観光」の実現	・素材を生かした加工 立県 ・県産品が全国ブラン ドに	移住者と一緒に 創る元気な地域
目標 項目	農業産出額等 農業生産量 ※野菜主要11品目	原木生産量 木材・木製品 製造業出荷額等	漁業生産額 ※サンゴ除く 水産加工 出荷額	製造品出荷額等	県外観光客 入込数 観光総消費額	食料品製造業 出荷額等	県外からの 年間移住者
10年後 (H37)	1,150億円 以上 13.3万t 以上	90万㎡ 以上 256億円 以上	490億円 以上 220億円 以上	7,000億円 以上	470万人 以上 1,410億円 以上	1,085億円 以上	3期計画の取 組による成果 を踏まえて 設定
6年後 (H33)	1,090億円 以上 12.2万t 以上	81万㎡ 以上 232億円 以上	476億円 以上 203億円 以上	6,400億円 以上	450万人 以上 1,300億円 以上	1,035億円 以上	1,000組 以上
4年後 (H31)	1,060億円 以上 11.6万t 以上	78万㎡ 以上 220億円 以上	460億円 以上 200億円 以上	6,000億円 以上	435万人 以上 1,230億円 以上	1,000億円 以上	403組 (H26)
現状	965億円 (H26) 9.5万t (H26)	61万㎡ (H26) 204億円 (H26)	446億円 (H25) 184億円 (H25)	5,260億円 (H26)	408万人 (H27) 1,075億円 (H26)	892億円 (H26)	120組 (H23)
2期計画 発射台	930億円 (H22)	40.4万㎡ (H22) 150億円 (H22)	428億円 (H21) 160億円 (H21)	4,681億円 (H22)	388万人 (H23) 953億円 (H23)	861億円 (H22)	

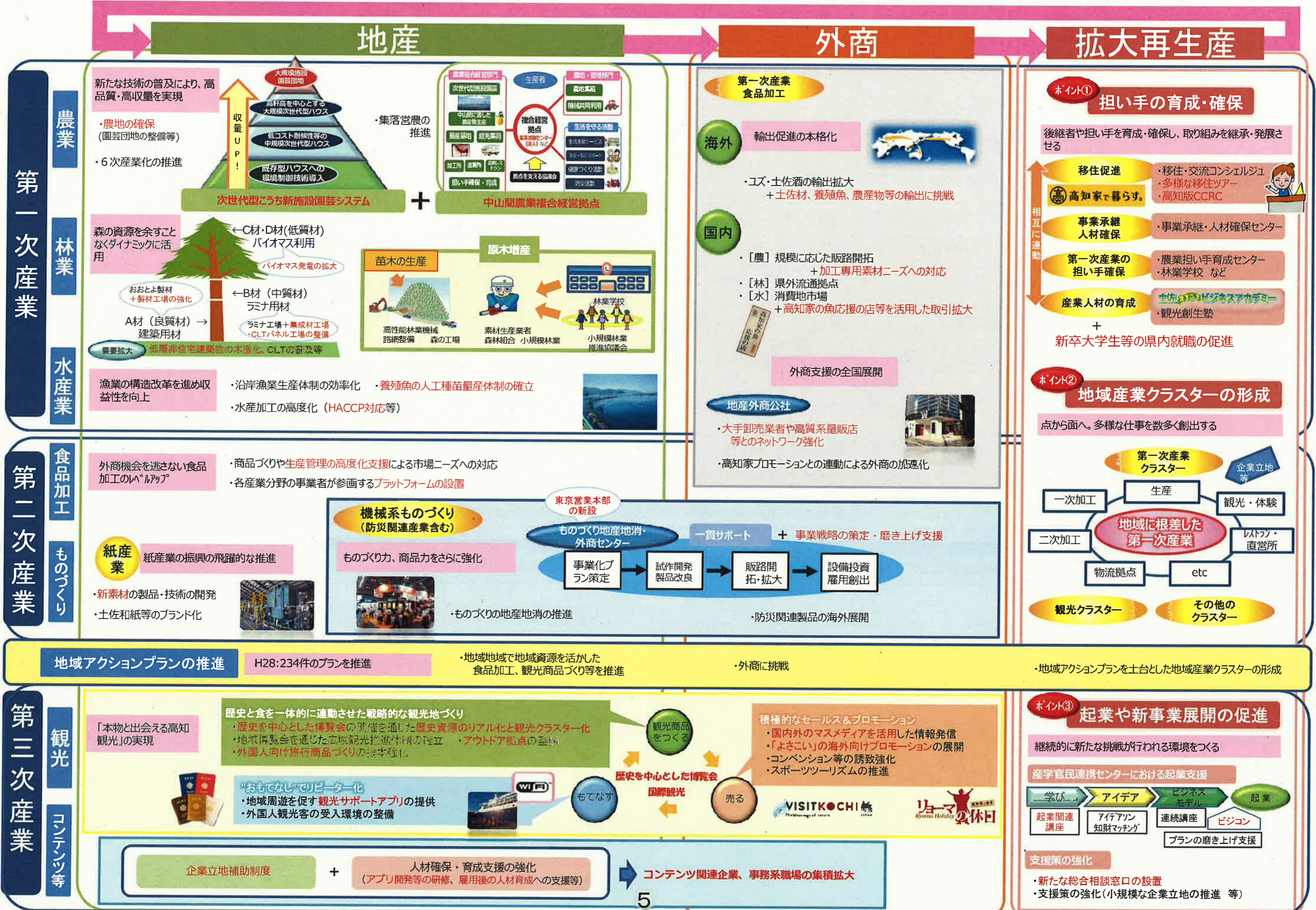
※農業分野の「農業生産量」の目標は、野菜（主要11品目）のほか、果樹（主要2品目）、花き（主要3品目）、畜産（あかうし飼養頭数）を設定しています  
※水産業分野の目標は、第2期計画では「沿岸漁業生産額」でしたが、第3期計画では「漁業生産額（サンゴ除く）」に変更しています  
※地産地消・地産外商戦略（食品分野）の目標である「食料品製造業出荷額等」は「食料品製造業」と「飲料・たばこ・飼料製造業」の出荷額の合算としています

# 第3期産業振興計画 全体の展開図

## 《飛躍への挑戦を新たなステージへ！》

- 第3期計画では「**地産外商**」の取り組みをさらに強化するとともに、その流れをより力強い「**拡大再生産**」の好循環につなげるための取り組みを抜本強化
- この拡大再生産では「**担い手の育成・確保**」「**地域産業クラスターの形成**」「**起業や新事業展開の促進**」の3つを特に重要なポイントとして強力に推進

飛躍への挑戦！  
高知県産業振興計画



# 拡大再生産に向けた施策の強化①《担い手の育成・確保》

後継者や担い手を育成・確保し、取り組みを継承・発展させる

各分野の  
担い手  
として活躍

担い手となる人を  
県内で育てる

## 学びの機会の提供

- **拡** 土佐まるごとビジネスアカデミー（土佐MBA）
  - ・「目指せ！ 弥太郎 商人塾」地域セミナーやサテプラ（サテライトプラットフォーム）など、県中央部以外での「学びの機会」を強化
  - ・起業関連やアプリ開発等の講座の新設
- 地域主体の人材育成を支援（地域の頑張る人づくり事業）
- 観光創生塾 など

## 第一次産業の担い手の育成

- 多様な施策により新規就業者の育成と確保を推進
  - ・【農業】 農業担い手育成センター、こうちアグリスクール
  - ・【林業】 林業学校、小規模林業支援
  - ・【水産業】 長期・短期研修  
法人等の参入による担い手育成  
漁業就業セミナー など

担い手となる人を  
県外で探す

## 移住（人財誘致）

- 移住者倍増を目指してパワーアップした移住促進策により都市部の人材の誘致を展開
- **新** 都市部の人材と地域が求める人材ニーズを繋ぐ仕掛けとなるツアーを実施
- **新** 高知版CCRCの展開
- **拡** 都市部の人材の誘致に向けた起業・就業を支援 など



## UIターン等

- **拡** 高校生からUIターン希望者までの県内就職支援の展開
  - ・県内外の学生等への情報提供の充実、高知の企業を知ってもらう取り組み など
- **新** 奨学金の返還支援制度を創設し、本県産業の発展に貢献できるリーダー人材を確保

## 中核人材の確保や円滑な事業承継のサポート

- 事業承継・人材確保センターの専門スタッフが企業と人材とのマッチングを支援
- **新** 首都圏で担い手候補を探すためのコーディネーターを東京に配置
- ・ 県内企業の求人ニーズを掘り起こす専任マネージャーを県内に配置 など



様々な施策によって  
人と仕事を  
マッチングする

下支え！

## 地域地域に多様な仕事をつくる

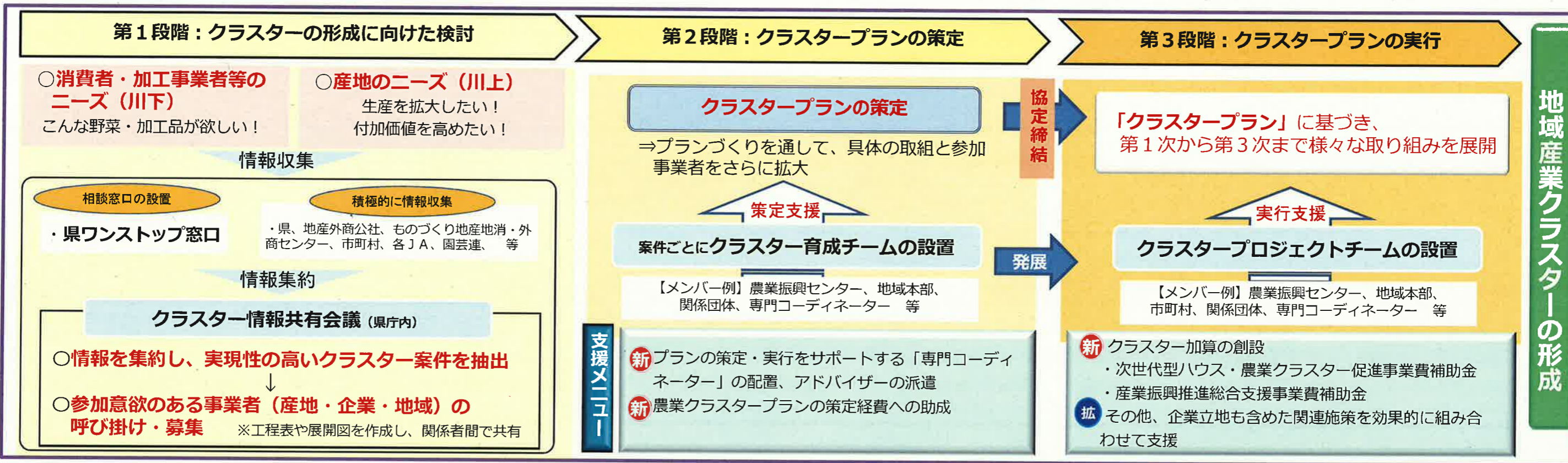
- **拡** 地産外商の取り組みの強化
- +
- **新** 地域産業クラスターの形成
- **拡** コンテンツ関連企業、事務系職場の集積拡大
- **新** 起業や新事業展開の促進

受け皿を  
増やす

# 拡大再生産に向けた施策の強化②《地域産業クラスターの形成》

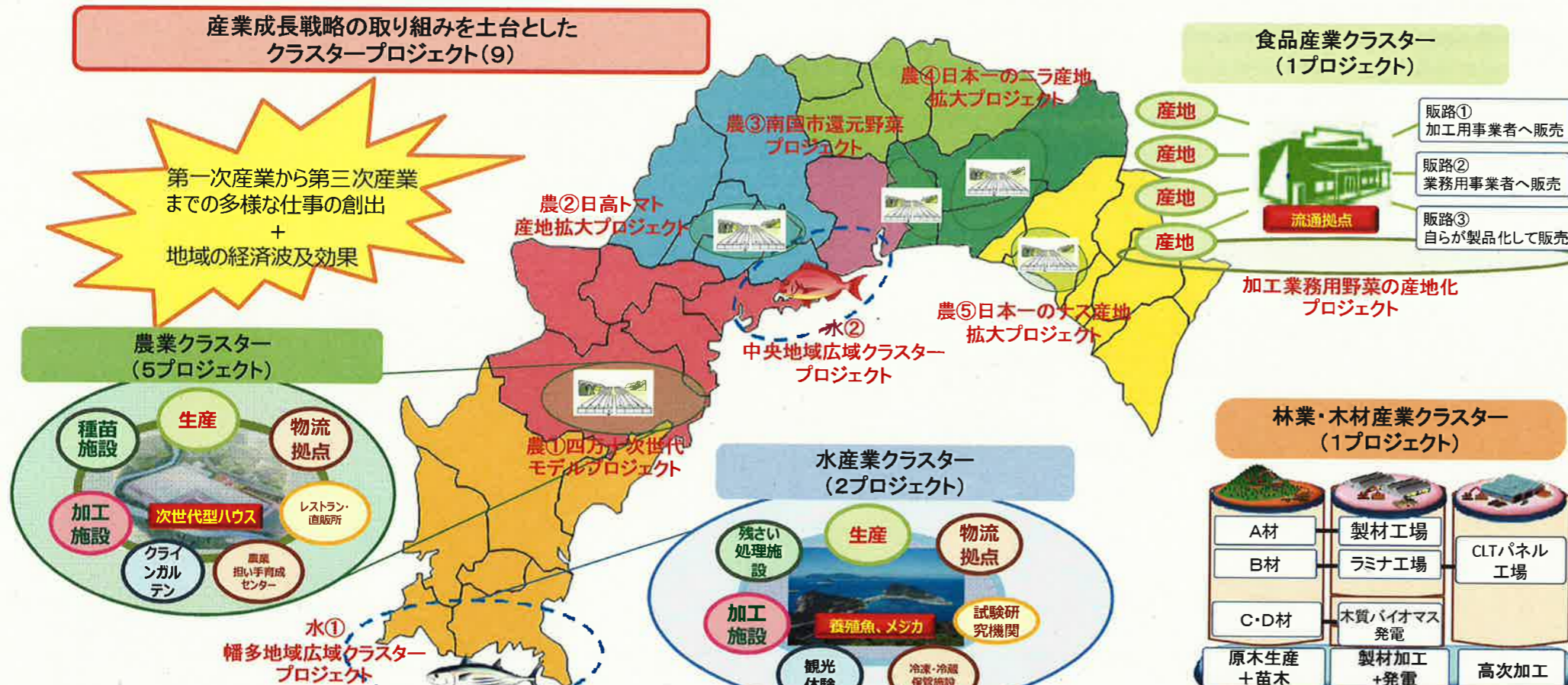
点から面へ。多様な仕事を数多く創出する

## ◆地域産業クラスターを意図的に生み出す仕組み



## ◆16のクラスタープロジェクト（産業成長戦略系9、地域アクションプラン系7）を推進（H28.3月現在）

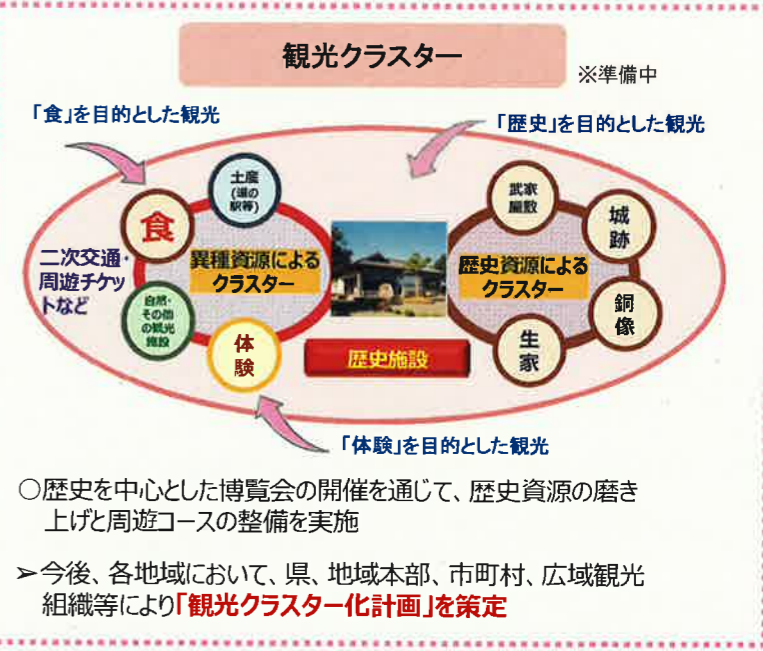
⇒ 今後、上記の仕組みを通じて、新たなプロジェクトをさらに掘り起こし、各地で展開



※図はイメージです。

### 地域アクションプランの取り組みを土台としたクラスタープロジェクト(7)

- ① 奈半利町の集落活動センターを中心としたクラスター
- ② 竹資源の活用による中山間地域の新たな産業の創出
- ③ 嶺北畜産クラスターによる地域の活性化
- ④ 嶺北地域の林業クラスターによる地域の活性化
- ⑤ 仁淀川町の(株)フードプランを中心としたカット野菜事業クラスター
- ⑥ 佐川町で展開する自伐型林業での木材産業クラスター
- ⑦ 四万十ポークブランド推進プロジェクト





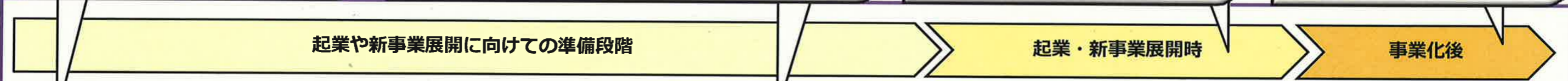
# 拡大再生産に向けた施策の強化③《起業や新事業展開の促進》

持続的に新たな挑戦が行われる環境をつくる

<目標> 県のサポートによる起業・新事業展開件数

	4年後	→ 6年後	→ 10年後
起業・第二創業	100件	150件	250件
新商品開発	500件	750件	1250件

- 強化ポイント①** 起業推進室を設置し、県内外からの相談機能を強化!
- 強化ポイント②** 学びからビジネスにつなげるまでの支援を強化!
- 強化ポイント③** 起業・新事業展開時の資金確保の支援を強化!
- 強化ポイント④** 事業化後のアフターフォローを強化!



## 土佐MBAをベースとした起業化プロセスの強化

### 1 学びのステージ

- 新** 土佐MBAの起業人材育成機能を強化
  - ・起業に特化した講座の新設
  - ・推奨講座のガイダンス
- 新** 土佐MBAの地域人材育成機能を強化
  - ・サテライトプラットフォームの実施
  - ・地域の頑張る人づくり事業との連携

### 2 トレーニングのステージ

- 拡** アイデアを生み出し、磨く機能を強化
  - ・アイデアソン
  - ・知財マッチング など

### 3 事業化につなげるステージ

- 事業化につなげるためのステージを新設
- 新** ビジネスプランコンテストの開催
  - ・イノベーション部門（成長分野）
  - ・ローカル・ビジネス部門（地域密着型）
- 【サポートプログラムによる磨き上げ】**
- 新** ブラッシュアッププログラム
- 新** アクセラレーションプログラム
- ・ココプラビジネスチャレンジサポート

ココはイノベーションを生み出すプラットフォーム  
**kocopla**  
Kochi Regional Collaboration Center

- 連携 新たなビジネスモデル等
- 新** 新たな総合相談窓口の設置
- コンテンツ
- 連携 ものづくり
- 連携 移住

**新** 【土佐MBAでの人材育成】アプリ開発者育成講座、イラストレーター育成講座  
【高知県コンテンツビジネス起業研究会】

- 事業計画策定から開発、販路開拓、広報支援までを「まるごと支援」
- 首都圏の見本市等への出展支援
- ビジネスプランコンテストの入賞者に対する官民協働での事業化・起業支援

**【高知県産業振興センター（ものづくり地産地消・外商センター）】**

- 「事業化プランの策定」から「販路拡大」「設備投資」までを一貫サポート
- 新** ・企業の経営ビジョンを実現する「事業戦略」の策定・磨き上げをサポート など

- 移住・交流コンシェルジュによる相談対応
- 移住者の起業を支援する仕組みを強化
- 拡** 高知県での起業を考えている都市部の人材を対象とした研修の拡充（H27東京→H28東京、大阪）
- 新** 移住者等による中山間地域等での「小さな起業」を支援

## 資金確保の支援

- 新** ビジネスプランコンテスト企画事業化推進事業費補助金
- 新** 小規模起業促進事業費補助金
- 中山間地域等シェアオフィス利用推進事業費補助金
- 拡** 創業等支援融資（高知県中小企業等融資制度）
- コンテンツ企業立地促進事業費補助金
- 研究会発事業化支援事業費補助金
- ものづくり産業強化事業費補助金
- こうち産業振興基金事業（高知県産業振興センター）
- こうち農商工連携基金事業（高知県産業振興センター）
- 商店街魅力向上事業費補助金
  - ・チャレンジショップ事業
  - ・空き店舗対策事業 など

## 起業後のアフターフォローの窓口

**新** 新たな総合相談窓口（アドバイザー派遣等）

## 地消・外商支援

- 高知県地産外商公社
- ものづくり地産地消・外商センター
- 各種地産外商を支援する補助制度等



## 人材確保支援

- 高知県事業承継・人材確保センター

